

1. 日 時：令和7年5月1日（木）～5月16日（金）【メール審議】
2. 出席者：速水委員長、米村委員長代理、小島委員、清水委員、洞田委員
3. 事務局：箕作総務部長、小野情報システム課長、幸田会計課長、簗野契約・経理室長、宇佐美監査・研究公正室長他

4. 議 事

（1）審議

- ①委員長及び委員長代理の互選について
- ②令和6年度契約の事後点検について
- ③令和6年度調達等合理化計画の自己評価の点検について

（2）その他

5. 主な議事概要

（1）委員長及び委員長代理の互選について

契約監視委員会規程第3条第5項に基づき、速水委員を委員長、米村委員を委員長代理に決定した。

（2）令和6年度契約の事後点検について

事務局より資料2-1、2-2に基づき一者応札になった案件に係る理由等の説明、資料2-3については随意契約を締結した理由等の説明、資料2-4については、2年連続で一者応札となった理由と今後の対応方針等を説明した。

（委員からの主な意見等）

○昨年度一者応札となっていた定期刊行物や人間ドック健診について、業者への声掛け等、様々な工夫の結果、複数応札に至ったことは評価できる。

○契約方法等の見直しにより航空券手配業務等で大きく経費削減が図られたことは評価できる。

○随契事前確認公募を実施したことは評価できるが、競争参加者の増加につながる要因を検討していただきたい。

○eラーニングの実施に当たり、受講率100%を維持することや、受講者の理解を深める工夫を引き続き検討していただきたい。

○適切な予定価格の設定のために、入札予定者の見積もりに頼らず、他の独立行政法人等の契約情報などからも、可能な限り幅広く情報収集していくことを期待したい。

（3）令和6年度調達等合理化計画の自己評価（案）の点検について

事務局より資料3について説明を行い、各委員から自己評価案に対する評定とコメントの提出依頼を行った。併せて、各委員からの評定及びコメントは次回会議において審議・確定いただくことを付言した。

- 一者応札・応募改善にかかる取組：自己評価B
- 契約方法等の見直しによる経費節減及び業務の効率化の推進：自己評価A
- 随意契約に関する内部統制の確立：自己評価B
- 不祥事の発生未然防止のための取組：自己評価B
- 適切な予定価格の設定について：自己評価B

以上

独立行政法人日本学術振興会契約監視委員会（第33回） 議事概要

1. 日 時：令和7年5月28日（水）10：00～12：00
2. 場 所：独立行政法人日本学術振興会 11階特別会議室
3. 出席者：速水委員長、米村委員長代理、小島委員、清水委員、洞田委員
4. 事務局：箕作総務部長、小野情報システム課長、幸田会計課長、藪野契約・経理室長、宇佐美監査・研究公正室長他

5. 議 事

- （1）契約監視委員会（第32回）議事概要について
- （2）一者応札・応募等事案のフォローアップについて
- （3）令和6年度調達等合理化計画の自己評価の点検について
- （4）令和7年度独立行政法人日本学術振興会調達等合理化計画について

6. 主な議事概要

- （1）契約監視委員会（第32回）議事概要について

事務局より資料1について説明を行い、原案のとおり承認された。

- （2）一者応札・応募等事案のフォローアップについて

事務局より資料2について説明を行い、原案のとおり承認された。

- （3）令和6年度調達等合理化計画の自己評価の点検について

事務局より資料3について説明を行った。各項目における自己点検内容を元に委員会評定及び評価コメントについて審議を行い、評定を確定するとともに評価コメントの一部修正については委員長一任として承認された。

■一者応札・応募改善にかかると組	自己評価 B	委員会評定 B
■契約方法等の見直しによる経費節減及び業務の効率化の推進	自己評価 A	委員会評定 A
■随意契約に関する内部統制の確立	自己評価 B	委員会評定 B
■不祥事の発生の未然防止のためのと組	自己評価 B	委員会評定 B
■適切な予定価格設定について	自己評価 B	委員会評定 B

- （4）令和7年度独立行政法人日本学術振興会調達等合理化計画について

事務局より資料4について説明を行い、原案のとおり承認された。

以上